

メンバー、ボランティア、学生  
みんな仲間!

令和元年5月号



# けやま と 仲間 めーる

こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやま と 仲間」  
令和元年5月1日(第169号)

## それぞれの春



ボウリングの後はたこ焼きを



パン販売再開  
新入学生が立ち寄ってくれています



99歳のお母さんへプレゼント  
...Tさん



プロ野球開幕!  
観戦に足繁く通う人もチラホラ



ハーブティーとハーブトースト



中野さん宅のお庭の花の  
おすそ分け



乗馬初体験  
このあと、タケノコ堀も

糸日谷敬一さんからの電話  
「4月13日に退院しました。  
皆さんと早く会いたいです。」



今年も南三陸町産「復興ワカメ」の販売を再開  
しました。近年にない不漁のため、値上げさせ  
てください。

## ～プログラム紹介 昼食作り～



お花見もしました



流行りのインスタ映えしそうなサンドイッチ



手巻き寿司も好評でした



冬瓜のスープ、空心菜の天ぷら、おひたし

ボランティアの長岡さん、森井さん、スタッフの中村がそれぞれ月1回ずつ担当して行っています。

昨年の9月から私も昼食づくりの担当に加わらせていただいています。

初めての献立は、さつまいもごはん、ハンバーグ、みそ汁でした。自分で言うのもなんですが、とてもおいしく出来上がり、ホッとしたことを覚えています。食後の楽しい語らいにひと区切りつけて12時過ぎには片付けるようにしています。(三成江)

参加の場合は、エプロン、三角巾を持参くださいね。

## 川 柳

金欠で早割で買うカーネーション  
カラオケの得意な曲で歳バレル  
スペイン語早くてまるで呪文です  
とまらない多言語制覇夢見てる  
燃えてますにわか卓球実き進む  
パンを見る新入生が清々し  
傷つくぞその言い方は大人でも  
初めての転院予約ドキドキだ